

電子アーカイブ・電子ジャーナルに関する告知(追加)

会 告

『国際政治』電子アーカイブ・電子ジャーナル化事業(追加)について

2009年6月10日の時点で、科学技術振興機構(JST)電子アーカイブ化事業により、『国際政治』(1-152号、1957-2007年度)の掲載論文について、電子化して公開することにつき、ご了承をいただきました。ご協力ありがとうございました。今回、本事業の拡大および新刊の電子ジャーナル化につき、改めてご確認のほどお願いいたします。

(1)『国際政治』(153-156号、2008年度分)の掲載論文も、追加分として電子アーカイブ化事業の対象に選ばれましたので、著者は以下の3項目をご確認ください。(電子アーカイブ対象誌については、科学技術振興機構(JST)のホームページ<http://www.jst.go.jp/pr/info/info577/index.html>のJournal@archiveのサイトをご覧ください)

1. 日本国際政治学会は、学術的な目的において、『国際政治』に掲載された論文等の全部または一部を複製する権利、および電子媒体を通じて送信する権利を有する。
2. 日本国際政治学会は、学術的な目的において、第三者に上記1と同等の権利を行使させる権利を有する。
3. 上記の行為の結果により収入がある場合には、この収入を本会の運営費用に充てる。(ただし、現時点では収益事業としてのアーカイブ化事業は計画していません。)

上記3項目にご承諾を頂けない場合には、個別に当該論文を電子アーカイブ化の対象から外させて頂きます。お手数をお掛けしますが、その旨を2010年1月10日までに以下の連絡先までお知らせ下さい。お知らせがない場合にはご承諾を頂けたものと判断致します。よろしくお願い致します。

(2)2009年度以降の新刊、『国際政治』(157号~)につきましては、同上の科学技術振興機構(JST)の運営するJ-STAGE(<http://www.istage.jst.go.jp/browse-char/ja>)への登載が決まりました。現在、その準備を進めておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

(3)なお、(1)(2)とも、学会が販売契約を結んでおります株式会社有斐閣との契約を尊重し、発行後2年間はパスワードで管理する会員間の公開、2年経過後に一般公開の予定です。

上記に関してご質問・ご意見などは、ご遠慮なく以下までご連絡ください。

編集委員会主任 竹中千春
編集委員会副主任(電子アーカイブ化担当) 亀山康子

ご連絡は以下の宛先をお願いいたします。

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学法学部 竹中千春

TEL&FAX 03-3985-2933

E-mail : takenakac@rikkyo.ac.jp